

全拉致被害者の即時一括帰国を！ 私たちは決して諦めない！国民大集会

昨年12月に家族会代表として14年間、運動の先頭に立ってきた飯塚繁雄さんが亡くなりました。飯塚さんは最後の訴えとなった昨年11月の国民大集会の挨拶で3回も「諦めない」と語りました。その言葉は、家族も含め拉致被害者の帰国を望む全ての人々の気持ちを表しています。私たちは絶対諦めない、諦めるわけにはいかないのです。

現在北朝鮮は、①経済制裁による外貨枯渇、②コロナ蔓延、③台風と豪雨による水害、④金正恩の健康不安、⑤中朝国境封鎖（1月16日から貨物列車一部再開）、⑥住民と幹部の不満と反体制勢力活動の6重苦で追い詰められています。にも関わらず、国民の動揺を抑えるため、またなんとか対米交渉を実現したくて大陸間弾道ミサイルをまた発射しました。

他方、ロシアがウクライナを侵略しましたが、その開始前に1週間で終わると北朝鮮に通報しています。ところが、戦争が長期化しつつあり、旧ソ連製兵器で武装している北朝鮮人民軍も弱いのではないかと金正恩は不安に脅えているそうです。

5月29日に、私たちは「全拉致被害者の即時一括帰国を！私たちは決して諦めない！国民大集会」を開催します。今も国際社会は北朝鮮に対し最高度の制裁を維持しています。「先圧力、後交渉」に基づきなんとしてもこの厳しい制裁を背景にして日朝首脳会談を開かせなければなりません。

北朝鮮が日本から多額の経済支援を得るためには親の世代の拉致家族が健在のうちに全被害者を一括して帰すしか道はないのです。親の世代が被害者と抱き合うことなしには、日本人の怒りは解けず、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に伝えることが、今大切です。救出のシンボルのブルーリボンバッジをつけてぜひ、みなさん国民大集会にお集まりください。

なお、ご参加の場合は、マスクを必ず着用し、コロナ対策のため参加者票に必要事項をご記入の上ご持参下さい。発熱（37.5℃以上）や体調不良（咳等）がある場合は、ご参加をお控え願います。また、厚生省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）がホームページで簡単に見つかりますので、スマホに入れてご参加ください。入り口で検温とアルコール消毒も実施します。

令和4年5月29日（日） 午後2時～4時 シェーンバッハ・サボー



と き 令和4年5月29日（日）午後2時から4時まで

開 場 午後1時（先着順）

と ころ 東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386 地下鉄永田町駅

（有楽町線・半蔵門線・南北線）4番出口徒歩1分 5番出口（都道府県会館前）はエレベーターあり
赤坂見附駅（銀座線・丸ノ内線）が永田町駅に接続

砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サボー

登壇者 櫻井よしこ（司会）、岸田文雄総理大臣（要請中）、松野博一官房長官・拉致問題担当大臣（要請中）、家族会・救う会代表、拉致議連代表、知事の会代表、地方議連代表、各党代表、特定失踪者家族会代表

参加費 無料（会場カンパ歓迎）

✂ キリトリ線

◆国民大集会参加票 感染防止対策のため、当日ご持参を。

お名前		電 話	-	-
住 所	〒			
同伴者（同居されている方）お名前				

◆飯塚繁雄さん、昨年の国民大集会での挨拶

令和4年3月12日、東京・砂防会館別館で、家族会、救う会、拉致議連主催の「あきらめない 飯塚繁雄さんお別れ会」が開催されました。実は、飯塚さんがこの同じ場所で、去年の11月13日の国民大集会で挨拶をされました。それが飯塚さんの公の場で最後の訴えでした。その1週間くらい後に入院されて、そのまま家に帰ることもなく12月18日に逝去されました。以下はその際の飯塚さんの挨拶です。

◆あきらめない

飯塚繁雄（田口八重子さん兄、家族会代表）

皆さま、こんにちは。しばらくでございます。このところのコロナの感染騒ぎで、我々の活動も途絶えてしまった期間が長かったですね。なんとかしようという気持ちが、こういうことにさえぎられてできなくなった。

しかし、北朝鮮を取り巻く環境はさらに厳しくなっていると感じます。拉致問題は今となってはあきらめるわけにはいかないのです。何としてもこの問題を解決しなければならない。これは我々家族だけの思いではなくて、ここに来ていらっしゃる皆様を初め、国民全体の思いであろうと思います。

新しく総理になられた岸田総理は、この問題について、「自分自身がこの問題ときちんと向き合う覚悟ができています」とおっしゃいました。総理大臣や拉致問題担当大臣が目まぐるしく変わり、その度に我々はお願いをしてきました。

しかしながら、結果は出ません。我々としては厳しい立場になりつつありますが、この問題は絶対にあきらめられないという思いを皆様方が背負っていただいて、何が何でも解決するんだという意気込みを頂きたいと思います。

今回特に、その思いをブルーリボンバッジに込めて、みんなで解決するぞというような意気込みでいきたいと思います。そして、今度こそは解決するぞという意気込みを持っていきたいと思います。

北朝鮮情勢については西岡力会長が話されましたが、我々があきらめないことこそ解決につながると感じます。今回選挙もありましたが、拉致問題は変わらない。我々の思いも変わらない。このことを是非くみ取っていただき、今日の集会からさらに一致団結して解決に向けて進めていきたいと思います。

それぞれお立場もあると思いますが、何とか答えが出せるように。私はよく、「工程表を作って、それに基づいて進めて、それなりの答えを出してほしい」と言いますが、計画を作り、そしてどうなったかの答えを出してほしいと思います。

難しい面もあると思いますが、この問題は解決という答えがでなければなにもならないと思います。是非とも皆様のお力を頂き、今後も進めていきたいと考えていますので、是非とも宜しくお願いいたします。ありがとうございました（拍手）。

岸田首相に全拉致被害者の即時一括帰国の実現を求める、はがき・メールを！

〒100-8968 千代田区永田町2-3-1内閣総理大臣 岸田文雄殿
首相官邸のホームページ=<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

主 催	北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 横田拓也） 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力） 北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 古屋圭司） 北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会（会長 黒岩祐治） 拉致問題地方議会全国協議会（会長 松田良昭）	5/29 国民大集会
事務局	救う会 〒112-0013東京都文京区音羽1-17-11-905 電話03-3946-5780 FAX03-3946-5784 担当=平田隆太郎 info@sukuukai.jp http://www.sukuukai.jp （署名用紙・ちらしのダウンロード可）	
募金先	郵便振替口座00100-4-14701「救う会」／ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701 みずほ銀行池袋支店（普）5620780 救う会 事務局長 平田 隆太郎（ヒヲリウウウウ）	